様式３（2015.06改）

作成日　平成31年3月19日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370400794
事業所名	グループホームひまわり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	地域との双方向の交流が、活発に行われている。その背景には、運営推進会議や各種の会合の折に、町内会長や民生委員から提供される情報によるものも多い。 地域の夏祭りや盆踊りには、家族の協力を得て、4～5名の利用者が参加しており、ホームイベントの七夕や夏祭りには地域からの参加もある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	利用者、家族、行政、地域、母体法人からメンバーを選出し、2ヶ月ごとに運営推進会議を開催している。参加率も高く、特別の事情がない限り、ほとんどのメンバーが出席している。 運営状況の報告の後、活発な意見交換を行っているが、毎回「防災関係」の話題が討議されている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	区役所の主導で開催される、福祉関係事業者や民生委員で構成される「スポット会議」に管理者が参加し、地域の様々な問題を学んだり、検討したりしている。 前回の会議では、「地域の水害対策」について情報提供があり、メンバーで話し合いが行われた。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	ホーム運営に協力的な家族が多く、運営推進会議への参加率も高い。 地域イベントの夏祭りや盆踊り、弁天祭り等の機会に、ホームから家族あてに案内を出して家族の応援を頼んでいる。 ホームイベントの呼びかけに家族が応え、夏祭りのそうめん流しには孫やひ孫帯同の家族もいて、70名ほどの来場者で盛り上がった。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	○	○	◎	